

## 消耗部品の お買い求めについて

せん・飲み口・パッキンは消耗部品です。(熱や蒸気にあふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。)1年を目安にご確認ください。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口でお買い求めの上、交換してください。

| 品 名       |
|-----------|
| 交換用せんセット* |
| パッキン大     |
| パッキン中     |
| パッキン小     |
| 飲み口       |

\*交換用せんセットは、飲み口・パッキン大・中・小つきます。

## 仕様

|                       |           |                      |
|-----------------------|-----------|----------------------|
| 材<br>料<br>の<br>種<br>類 | 本体内側(内びん) | ステンレス鋼               |
|                       | 本体外側(胴部)  | ステンレス鋼<br>(アクリル樹脂塗装) |
|                       | 肩(口金)     | ステンレス鋼               |
|                       | せん・飲み口    | ポリプロピレン              |
|                       | パッキン      | シリコン                 |
| 実<br>容<br>量           | MMQ-A035  | 0.35L                |
|                       | MMQ-A045  | 0.45L                |

※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

**連絡先** **タイガー魔法瓶株式会社** 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル  
(全国共通番号)



**0570-011101**

市内通話料金でご利用いただけます。

※携帯電話・PHSとIP電話等(ナビダイヤルを利用できない電話)の方はこちらへ

**TEL(06)6906-2121**

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>

## お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.10をご覧ください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名
- ②品番
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。



品番

**MMQ-A型** <sup>1</sup>

# ステンレスミニボトル サハラマグ

## 取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。  
お読みになった後は、お使いになる方が  
いつでも見られるところに必ず保管してください。



© 2003 TIGER CORPORATION

**SAHARA**MUG

ここが、  
うれしい!

- 片手で簡単に開く、ワンプッシュオープン
- 飲み口がはずせて、お手入れしやすいせん

ご意見をお寄せください。 <http://www.tiger.jp/>

# 安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、はがさないでください。

**乳幼児の手の届くところには置かない。**

**また、いたずらに注意する。**

やけど・けがなどのおそれ。

**熱いものを入れた場合は、注意してゆっくり飲む。**

やけどのおそれ。(断熱効果により、熱いものを入れても本体外側は熱くなりません。)

**せんは確実にしめる。その後、本体を傾けたりして、内容物がこぼれないことを確認する。**

しめかたが不十分な場合、振動や衝撃などで内容物がもれて、やけど・車内や衣服を汚す原因。

**ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。**

内圧が上がリ、せんがあかなかったり、内容物が吹き出たり、せんが破損して飛び散り、けがなどのおそれ。

**牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。**

腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がリ、せんがあかなかったり、内容物が吹き出たり、せんが破損して飛び散り、けがなどのおそれ。

**みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。**

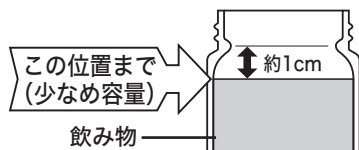
腐敗・変質・サビのおそれ。

**お茶の葉・果肉などは入れない。**

もれるおそれ。

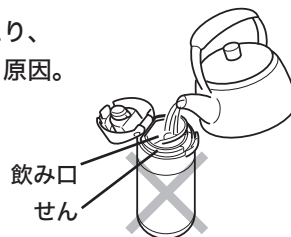
**飲み物の量は、図の位置までにする。**

入れすぎると、もれたり、あふれたり、やけどのおそれ。



**せんと飲み口をセットした状態で飲み物を入れない。**

こぼれたり、転倒する原因。



**肩部分にヤカンなどをあてない。**

転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



**傾けた状態や顔などを近づけた状態であけない。**

熱湯を入れた場合、本体の内圧が上がリ、湯が急激に出たり、飛散して、やけどなどのおそれ。

**自動車走行中は使わない。**

やけど・車内や衣服を汚す原因。  
(また、運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。)

**缶ホルダーで使うとき**

●市販の缶ホルダーで使うときは、あらかじめ強度を確認してから使う。強度が充分でない場合、ホルダーがはずれたり破損して、やけど・車内や衣服を汚す原因。

●市販の缶ホルダーは、据え置き型を使う。

ウインドーやエアコン吹出口に取りつける吊り下げ型で使うと、ホルダーがはずれて、やけど・車内や衣服を汚す原因。

**スポーツ飲料を入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。**

外出時など充分なお手入れができなときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。カビの発生やサビや穴があくなど故障の原因。

**倒したり、落したり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。**

破損・保温(保冷)効果の低下・サビ・塗装はがれ・内容物がもれるおそれ。

**コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。**

やけど・変形・変色の原因。

飲み物の保温・保冷以外に  
使わない。

電子レンジで加熱しない。

火花が飛んで、けが・故障の原因。

冷凍庫に入れない。

内容物がもれたり、破損のおそれ。

かばんや袋に入れたまま放置  
しない。

周囲の環境(湿度・塩分など)により、  
サビ・においの原因。

本体外側が濡れている状態で、  
かばんなどに入れない。

サビ・においの原因。

かばんなどに入れるときは、  
本体を立てて入れる。

横にすると、もれるおそれ。

本体の横置きはしない。

内容物がもれる原因。

本体外側の底に貼ってある保護  
シートは、絶対にはがさない。

はがすと、保温(保冷) 効果が低下する  
おそれ。



分解・修理はしない。

故障や事故の原因。

塩素系漂白剤は使わない。

サビたり、穴があく原因。

飲み口をはずしたままで使わ  
ない。

もれて、やけどの原因。

飲み口に残った飲み物はふき  
とる。

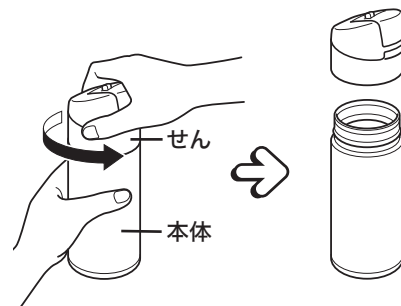
せんをしめた時にこぼれでるおそれ。

## 使いかた

### 1 せんをはずす。

はじめて使うとき

- 「はじめて使うとき」を参照し  
てお手入れする。→P.9
- 飲み口・パッキンがついてい  
ることを確認する。→P.8

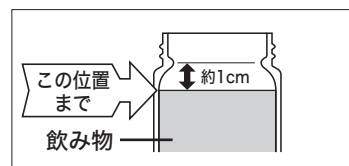


### 2 保温(保冷)効果を高めたいときは、 半量の熱湯(冷水)を入れ、1～2分予熱(予冷)する。

予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

### 3 熱い(冷たい)飲み物を 入れる。

- 飲み物は、入れすぎないよう  
に図の位置までにする。

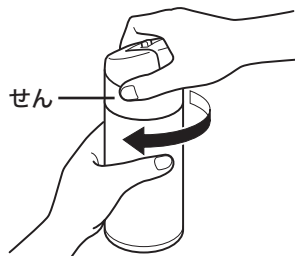


- 大きな氷を入れるときは、押し  
込まず、小さくしてから入れる。

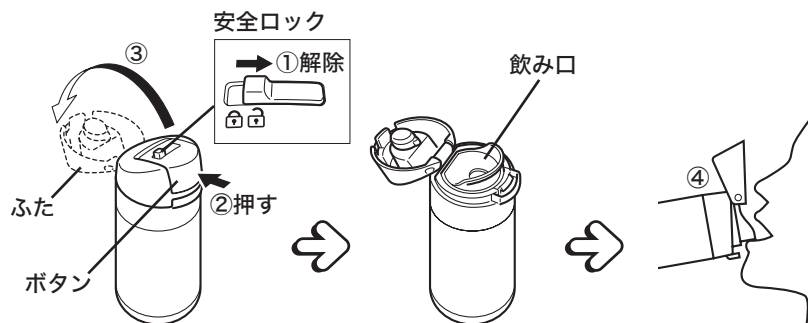


#### 4 本体を立てた状態にして せんをしめる。

せんがまわらなくなる位置ま  
で、確実にしめる。



#### 5 安全ロックを「 (解除)」にして ボタンを押し、ふたをあけて飲む。



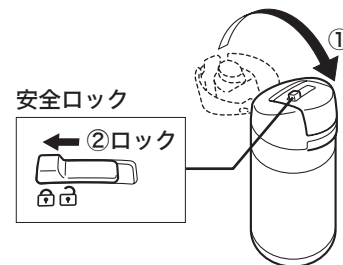
#### 6 飲み終わったら、 本体を立てた状態にして ふたをしめ、安全ロックを 「 (ロック)」にする。

ふたを確実にしめる。

##### ご注意

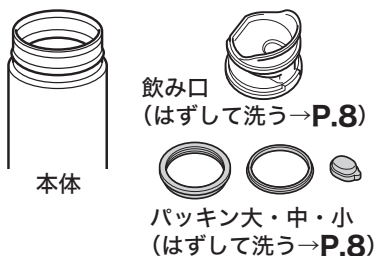
持ち運ぶときは強い衝撃を与  
えない。

安全ロックを「ロック」にしてい  
ても強い衝撃でふたが開くおそれ。



# お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・フキンはやわらかいものを使う。
- ◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。



- ①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ②十分に乾燥させる。



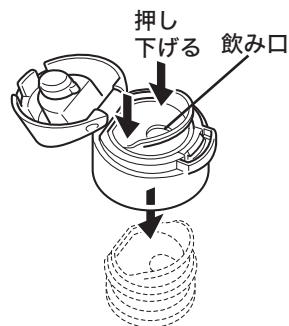
- ①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。(流し洗いはできませんが、つけおき洗いはしないでください。)
- ②乾いたフキンで水分をふき取り、十分に乾燥させる。

## ご注意

- 本体を丸洗いした後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。熱湯を使わない。
- 飲み口・パッキン大・中・小は必ず取りつける。→P.8
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

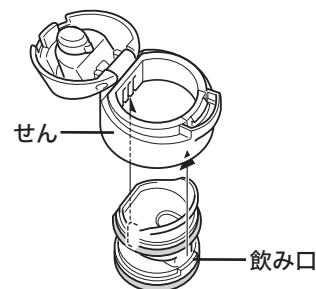
## 飲み口のはずしかた・つけかた

### はずしかた



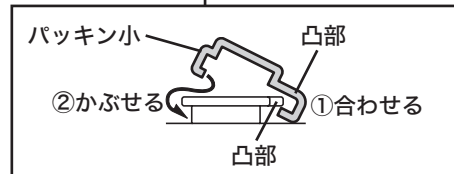
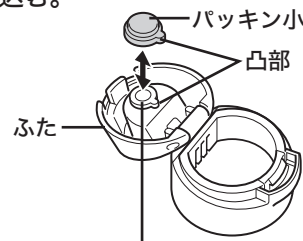
### つけかた

つけるときは、きっちりはめ込む。

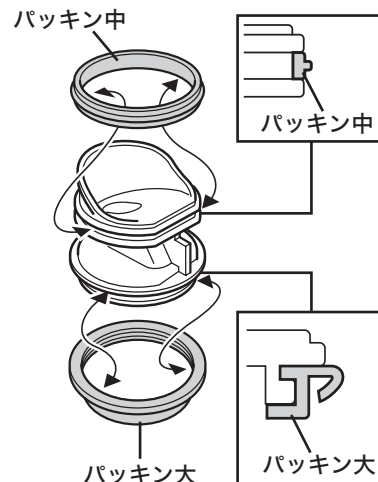


## パッキンのはずしかた・つけかた

つけるときは、つける場所と取付方向を間違えないように、奥まできっちりはめ込む。



パッキンの凸部とふたの凸部を合わせて、凸部の方から確実に取りつける。



## はじめて使うとき

材料特有のにおいがする場合があります。  
この場合は以下の手順でお手入れしてください。

- ①本体に熱湯を入れ、せんを確実にしめる。  
→P.4～6
- ②本体を持って、内側を十分にすすぐ動作を  
数回くりかえす。  
(強い振動は加えない。やけどのおそれ。)
- ③お湯をすて、各部のお手入れをする。→P.7



## 「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が 本体内側に付着したときは・・・

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」は、水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)です。  
汚れが目立ってきたら、以下の手順でお手入れしてください。

- ①クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ②2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③十分に乾燥させる。

※クエン酸は、お近くのスーパーや薬局でお買い求めください。  
※市販のポットおよびボトル洗浄剤は使わない。パッキンなどが傷むおそれ。

## 不具合が生じたときは

| こんなとき                | ご確認くださいこと                                                     | 直しかた                              |
|----------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 飲み物がもれる。             | ▶ 飲み口に飲み物が残っていませんか。                                           | ▶ 飲み物を確実にふきとる。→P.3                |
|                      | ▶ 飲み口・パッキンがついていますか。                                           | ▶ 確実にセットする。→P.8                   |
|                      | ▶ せん・飲み口・パッキンが確実にセットされていますか。                                  |                                   |
|                      | ▶ せん・飲み口・パッキンが損傷していませんか。                                      | ▶ 損傷しているときは、お買い求めの上、交換してください。→裏表紙 |
|                      | ▶ 飲み物を入れすぎていませんか。                                             | ▶ 入れすぎないようにする。→P.4                |
| 保温(保冷)が効いていない。       | ▶ 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸していませんか。                               | ▶ →P.7                            |
|                      | ▶ 落したり、強い衝撃を与えていませんか。                                         | ▶ →P.2                            |
|                      | ▶ 熱い(冷たい)飲み物を入れていますか。                                         | ▶ 熱い(冷たい)飲み物を入れる。→P.4             |
|                      | ▶ 飲み物の量が少なくありませんか。少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。              |                                   |
| 本体内側、パッキンやせんから異臭がする。 | ▶ 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。     |                                   |
|                      | ▶ はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。                               | ▶ 「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。→P.9      |
|                      | ▶ 汚れが付着していたり、飲み物を長時間入れたままにしていますか。                             | ▶ お手入れする。→P.7                     |
|                      | ▶ 水道水に含まれるカルキ臭が残る場合があります。                                     | ▶ お手入れする。→P.7                     |
| 本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。 | ▶ 保温(保冷)効力を高めるために、本体内部に入れている銅箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。 |                                   |